

令和 7 年度 馬木地区社会福祉協議会 事業報告書

1 令和 7 年度の目標に対する事業実施の成果

- ・インターネットや掲示板を活用し地域で取り組む活動の認知度を高めた。
- ・地域住民のつながりの希薄や困り事を解決するための事業を実施した。

2 ひろしま LMO 運営助成金を活用した事業

1 事業名	多世代交流事業	(13) 事業中 (1) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 12 月 9 日	
(2) 実施場所	福木幼稚園	
(3) 参加者数	49 人	
(4) 主催団体 協力団体	団体名 馬木地区社会福祉協議会、馬木地区連合町内会 団体名 福木学区子ども会育成協議会、福木地区青少年健全育成連絡協議会、福木小学校 PTL、馬木ひまわり連合会（老人クラブ 5 団体）、広島市立福木幼稚園	
4 取組内容		
幼稚園に生け花講師を招き、園児と地域住民が交流する「楽しくお花を生けよう」活動を実施した。参加した園児、地域住民とフラワーアレンジメントの体験をし、参加した者にお菓子を配布した。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	在園児及び教職員と地域住民との繋がり、見守り活動を通じて既にできてはいるが、これを機にもう一步踏み込んだ繋がりができるような交流事業を実施し、多世代交流を図ることで、こどもたちの郷土愛の醸成や情操教育の一環に寄与する。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	こどもと地域住民との繋がりを深めることが出来た。こどもたちにとって、安全な環境が保てると共に、小学校・中学校へと成長するに当たり、自然と地域に溶け込み易くなると思われる。多世代が交流できるように席を工夫して住民との交流が楽しく行われていた。最後にアレンジメントをみんなで見るなどして微笑ましい時間になった。 いずれは馬木住民としての郷土愛を持った住民に成長してくことも期待できた。	

1 事業名	ふれあいまつり事業（馬木公民館）	(13) 事業中 (2) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 11 月 15 日 ～ 令和 7 年 11 月 16 日	
(2) 実施場所	馬木公民館	
(3) 参加者数	400 人	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区連合町内会	
協力団体	団体名 福木学区子ども会育成協議会、馬木ひまわり連合会（老人クラブ 5 団体）、福木女性会、福木小学校 PTL、扇子踊り保存会、馬木地区社会福祉協議会	
4 取組内容	馬木公民館を会場にして、馬木住民の活動を発表し賑わいを創出した。 開催に当たって、馬木社協の役割分担として下記を実施。 ・まつりの会場づくり、片付け ・ステージ発表 ・来場者（こども）への綿菓子提供 ・抽選会（景品）の実施	
5 目的・効果	（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。） (1) 目的 ① 公民館を利用して活動するグループは、現在 33 グループあるが、自分たちの活動を発表する機会が少ない上にグループ同士の繋がりが少ないため、グループの活動の場、繋がり場を創出する。 ② 地域住民が一同に会して交流する機会が少ないため、交流する機会を創出する。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） ① 各グループが協力し会を催すことで、グループ間の繋がりが深まり、お互いが協力し合っていた。今後の活動も継続していく事ができると思われる。 ② こどもから高齢者まで楽しめるイベントを催すことで、賑わいのあるまちづくりになった。ステージの発表などの観覧もされており滞在も長く賑わっていた。	

1 事業名	秋祭り事業	(13) 事業中 (3) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 10 月 18 日	
(2) 実施場所	馬木八幡神社	
(3) 参加者数	1800 人	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区連合町内会	
協力団体	団体名 福木女性会、馬木ひまわり連合会（老人クラブ5団体）、福木学区子ども会育成協議会、福木中学校PTA、福木小学校PTL、馬木扇子踊り保存会、馬木地区社会福祉協議会	
4 取組内容	伝統行事である「秋祭り」を例年どおり10月中旬に開催し、住民同士の連携・交流を図るとともに、こども達の思い出づくりを行う。 活動内容は、提灯張り、会場舞台設営・片付け、景品抽選準備（設営）。	
5 目的・効果	（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。）	
(1) 目的（どうして実施するのか。実施する背景は何か。）	馬木地区全体で行う行事としては、馬木八幡神社の秋祭りが一番大きい伝統行事だが、年々開催規模が衰退している傾向にあるため、存続できる運営体制を確立する。また、祭りを通じて、地域住民の交流促進、こどもたちの郷土愛の醸成を図る。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	祭りに向けた準備の役割分担を決めて実施することで、地域住民の参加意識を高揚させることができた。希薄になってきている住民同士の繋がり復活に期待できた。 こども達にとっては地域の思い出として心に残るため、郷土愛の醸成が期待できた。また、他の地域からの参加も多く賑わいがあり伝統行事を繋げていく効果につながった。	

1 事業名	夏祭り事業	(13) 事業中 (4) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 8 月 2 日 令和 7 年 8 月 12 日	
(2) 実施場所	馬木第5公園、馬木老人広場	
(3) 参加者数	250 人	
(4) 主催団体	団体名 馬木扇子踊り保存会	
協力団体	団体名 馬木地区社会福祉協議会、馬木地区連合町内会、福木学区子ども会育成協議会、馬木ひまわり連合会（老人クラブ5団体）、関連町内会	
4 取組内容		
夏祭りに合わせて郷土芸能の馬木扇子踊りの練習を行い、郷土芸能の継承を図る。 馬木老人広場 8月2日 馬木第5公園 8月12日 実施 ・本番前にこどもを集めて扇子踊りの練習を約3回実施 ・櫓の組み立て、片付け ・飲食バザー開設		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 扇子踊りは、扇子踊り保存会により継承されているが、全住民の認知度が低いため、若い世代を始め多くの住民に広めるとともに、地域の歴史を知ってもらう。また、祭りを通じて地域の賑わいづくりを図る。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） ・多くの住民が集まる夏祭りで発表することで、郷土芸能として住民に知ってもらうことが出来た。 ・暑い夏の夜に夕涼みがてら参加してもらい、踊りと飲食で楽しんでもらうことで、町の賑わいとなったが、例年より酷暑であり開催時間等について検討すべきである。 ・今年も湯来町より神楽団を招待してこどもから高齢者までの多くの参加があり、この地における神楽の人気は人の集まりにつながった。 ・扇子踊りの輪の中に地域住民が加わり、扇子踊りの伝承につながった。区外住民の参加もあり賑わいを創出できた。		

1 事業名	地域猫事業	(13) 事業中 (5) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	馬木地域全域	
(3) 参加者数	6 人	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区公衆衛生推進協議会	
協力団体	団体名 保護世話人会	
4 取組内容	地域の野良猫に避妊手術を施し、異常発生を防ぎ地域の衛生を管理しながら動物愛護精神を養う。現在、地域猫のボランティア活動も人数が少ないため、ホームページやチラシなどでボランティア活動を広げる。 ・野良猫を餌付けして捕獲する。 ・避妊手術を依頼する。 ・元の居場所に返すか、愛護者が引き取りの仲介をする。 ・地域内の猫ハウス（猫シェルター）の運営支援を行う。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	野良猫が繁殖して、糞等で近隣住民が困っている。猫を愛する住民もいて餌を与える人もいる。自然増加を抑制する事で住民の被害を軽減するとともに、動物愛精神を養う必要がある。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	避妊手術をすることで自然増加は抑制されてきている。 今年度は、約10匹を捕獲し避妊手術につなげる事が出来た。	

1 事業名	町民グランドゴルフ大会	(13) 事業中 (6) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 11 月 3 日	
(2) 実施場所	福木中学校グラウンド	
(3) 参加者数	238 人	
(4) 主催団体	団体名馬木地区連合町内会、福田地区連合町内会	
4 取組内容	健康の増進を図るとともに住民相互の親睦を図る。 馬木地区と福田地区の合同行事として開催する。 馬木地区からは 17 町内会を含む住民が代表チームを出して競技する。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	福田地区住民とのコミュニケーションが希薄になっている。 住民の町内会への帰属意識が薄くなっており、事業の参加意欲が減少している。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	町内会対抗で競技を実施することで、地域の仲間意識が高まるとともに、他の町内会と情報交換を行うことで、色々な考え方を取り入れるきっかけとなった。福田地区と馬木地区で人数も集まり、運動の機会や楽しい交流の時間となり親睦が深まった。	

1 事業名	花ボランティア活動	(13) 事業中 (7) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(7) 地域の生活環境の整備又は美化に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	馬木全域	
(3) 参加者数	200 人	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区公衆衛生推進協議会	
協力団体	団体名 花ボランティアグループ	
4 取組内容	(1) 担い手の増を目的としたリーダーのための視察研修及び花の植えの勉強会を行った。 視察研修：「福山ばら祭り」を視察して花の魅力的な見せ方等を学んだ。 (2) 花壇の花の植え替え等を行い、馬木全体の環境美化の推進を図った。 花を種から育成することを第一目標として活動した。 計画的な花壇の植え付けをした（研修と勉強会を年に 10 回行う）。 そのための花の育成、水やり、肥料、薬剤管理を行った。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	花をベースにした町おこしの一環として、潤いのある町づくりを進めている。花が咲く町は、明るい町であり犯罪の減少につながるため、安全安心なまちづくりにつながる。 このため、リーダー的役割を担う人材育成を目的とし、他地域の視察による研修を行い得た知識を地域に還元すべく「視察研修」及び「勉強会」を行うことにより美化意識の向上、ノウハウの伝達を図り、より多くの住民が関与できるように事業を促進する。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	町の交差点や道路沿いの花壇に季節に合った花が咲いていることで、地域全体が明るくなり、安全安心な町、賑わいのある町につながった。また、植物のふれあいは感受性を高めるとともに気分転換の効果があり、住民の心の余裕ができ、やさしい潤いのある街づくりができた。	

1 事業名	見守り事業	(13) 事業中 (8) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	馬木全域	
(3) 参加者数	140 人	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区社会福祉協議会、	
協力団体	団体名 こぶしの会 馬木あんしんネットワーク	
4 取組内容	独居老人や体の弱い人の見守りと介助を行うとともに、見守りの体制、交流の促進のため、以下の取組を行った。 ・電話による見守り実施 ・会食、野外レクリエーション ・弁当を配食して見守りを兼ねる。 ・救急安心カードの配布	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	今まで社協による近隣ミニネットワークを実施してきたが、細部にわたるフォローができていない。これまでは社協・民生委員・町内会等との繋がりが少なかったため、孤立を防ぐため会食やレクリエーションを実施して交流を図る。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	馬木あんしんネットワークを推進することでより細かいフォローや見守り対象者の緊急事態に対応ができる。上記の取組を行うことで、見守り体制の構築、交流を図ることができた。	

1 事業名	ふれあいひろば事業	(13) 事業中 (9) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 10 月 4 日	
(2) 実施場所	福木小学校体育館	
(3) 参加者数	100 人	
(4) 主催団体	団体名 馬木地区社会福祉協議会	
協力団体	団体名 福木女性会、福木学区子ども会育成協議会、福木学区体育協会、福木中学校 PTL、福木小学校 PTA、馬木扇子踊り保存会、東地区保護司会（馬木地区）	
4 取組内容		
福田地区と合同開催の事業であり、三世代の交流を図る。 ・フラワーアレンジメントを体験してもらう。 ・アレンジができるように1セットにして花束を用意しておく。 ・こどもに自由にアレンジしてもらい、持ち帰ってもらう。		
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 前年度も花のアレンジメント体験をしてもらい大変好評であったため、今年も開催した。 花のアレンジメントを通じて、こどもたちに花の魅力を知ってもらうとともに、三世代の交流を図る。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） アレンジメントを通じて、運営する側（社協、女性会など）とこどもや親たちの三世代が交流できる場となり親睦を深めることができた。 今後継続するには、保護者グループと交流を持つなど、後継者を育てることが必要である。		

1 事業名	ボランティア活動（協同労働）	(13) 事業中(10) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(1) 地域住民の生活支援に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	通年	
(2) 実施場所	馬木地区全域	
(3) 参加者数	154 （担い手の延べ人数） 人	
(4) 主催団体	団体名 馬木おたすけ GB 会 馬木地区社会福祉協議会	
4 取組内容	馬木地区全住民からの困り事に対して作業者を派遣して対応する。 作業者には時間当たり 1,000 円の報酬を依頼者から受け取ることで作業者の生きがいがづくりに繋がる。 ・ 困り事の受付、調査、見積り ・ 資材の手配 ・ 作業の実施 ・ 作業機器の定期整備 上記の取組を実施するに当たり、必要な道具等を整備する。	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	数年前からボランティア活動を実施していたが、無償であることで、年に数件以下の依頼の上、担い手にも負担をかけていた。令和6年度より、運営助成金を活用し有償とすることで、地域における高齢者の働く場の創出と課題の解決、地域コミュニティの再生を図る。 また、支援に必要な物品の購入と整備を行い作業の幅を広げ、継続的な活動を目指す。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	依頼者・作業者共に増加傾向にあり、対応件数は1月末で64件と増加して作業者も2名増加し若返りが出来た。また困りごと支援に必要な消耗品を更新し、必要な簡易型テントを購入して支援の幅が広がった。この支援が地域全体に行き渡り、住民の困りごとが減ることで、賑わいのある住みやすいまちに繋がると確信する。	

1 事業名	高齢者体力づくり運動会	(13) 事業中 (11) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 11 月 6 日	
(2) 実施場所	馬木第 5 公園	
(3) 参加者数	150 人	
(4) 主催団体	団体名 馬木ひまわり連合会（老人クラブ 5 団体）	
4 取組内容	馬木地区社会福祉協議会（LM0）の構成団体であるひまわり連合会（馬木地区老人クラブ 4 団体で結成）と地域の高齢者全員を対象に、10 月下旬に運動会を開催する。 ・軽い運動で各種目順位を競い合う。支援センターによるフレイル予防対策の実施。 ・連合会の役員で分担を決め、準備を行う。 ・近隣の全高齢者を対象に広報を行った（公民館だより、町内会掲示板への張り出し）。	
5 目的・効果	（事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。）	
(1) 目的	馬木地区の高齢者の交流機会が減少し、関係性も希薄になってきていることから、イベントへの参加意欲が減少している。 高齢者同士がスポーツを通じて交流を深めることで、健康寿命の延伸につなげるとともに、地域行事への参加意欲の増加につなげる。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	高齢者が競技、応援を通じて交流することで高齢者の健康維持・増進等に効果があった。 公民館だより、町内会、ホームページで住民に周知したことにより、ひまわりの会員以外に 7 名の参加があった。そのうち 4 名はひまわり会に入会となった。	

1 事業名	平和の集い事業	(13) 事業中 (12) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(4) 地域住民の生涯学習に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 6 月 21 日	
(2) 実施場所	平和記念公園 平和記念資料館	
(3) 参加者数	37 人	
(4) 主催団体	団体名 福木学区子ども会育成協議会	
4 取組内容	こどもたちの平和学習、世代間交流を目的に以下の取組を行った。 ・貸し切りバス内でのレクリエーション ・原爆資料館-原爆ドーム-原爆死没者追悼平和祈念館への見学 ・地域の方との交流	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的 地域のこどもたちや地域の方々と平和について、一緒に考えたり、話し合ったりすることで、こどもたちの平和に関する知識を高めるとともに、世代間の交流を図る。 (2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。） 資料館などを見学し、原爆の悲惨さ、平和の尊さを改めて実感することができた。また、行き帰りのバス内でのレクを通して、幼児から年配の方と幅広く世代交流する機会を設けることができた。 団体の活動内容も知ってもらえる機会になり、地域の方に認知してもらおうことができたので、今後の活動に繋げていきたい。		

1 事業名	森林公園駅伝大会	(13) 事業中 (13) 事業目
2 特定地域共同活動の分類	(2) 地域住民の健康の維持増進に資する活動	
3 実施期間等		
(1) 実施期間	令和 7 年 12 月 8 日	
(1) 実施場所	広島市森林公園	
(2) 参加者数	213 人	
(4) 主催団体	団体名 福木学区体育協会	
4 取組内容	福木学区体育協会が主催、広島市森林公園が協賛して両者合同となり、以下のとおり駅伝大会を開催した（広島市東区体育協会の協力も有）。 以下の部に分かれて、順位を争う。 親子マラソン、小学生のマラソン、小学校・一般の部（中学生以上）の駅伝	
5 目的・効果	(事業計画書に記載した目的・効果の内容を踏まえて記入してください。)	
(1) 目的	地域資源である森林公園を活用して、小学生から高齢者まで広く参加者を募り、園路を利用してタスキをつなぐ駅伝大会を開催することにより、地域住民の体力の向上及び地域活性化に寄与する。	
(2) 効果（事業の実施により、地域課題の解決にどのような効果があったか。）	第3回目の開催で参加人数は、福木学区以外の地域から参加いただき、前回の大会参加者 76 人から約 170 人と約 2.2 倍に倍増した。走ることの楽しさを参加者が再確認し、運動を行う気運を向上させ健康の維持増進の一助となった。また、駅伝を通じてたすきをつなぐことで人と人との繋がり大切さ、協力し合うことの重要性を感じてもらい、地域を問わず、参加者同士の交流促進が図られた。	

3 自主財源で実施した事業

年月日	事業名	特定地域共同活動の分類	取組内容
毎月 1 回	ふれあいいきいきサロン設置事業推進	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	地域住民が交流できるサロンの設置を推進している。
通年	地区ボランティアバンク活動推進事業	(1) 地域住民の生活支援に資する活動	地域ボランティアのための、活動費用基金を募集。
通年	高齢者安否確認電話事業	(6) 地域の高齢者、障害者等への支援に資する活動	高齢者に電話し、安否確認を実施している。
令和 7 年 8 月	福祉映画会	(3) 地域住民の交流促進に資する活動	映画会を開催し、高齢者等の交流促進を図っている。

通年	子育て支援活動・ 情操教育事業	(5) 地域のこども及び子 育て世帯への支援に資す る活動	こどもたちに豊かな感受性 を育んでもらうため、小中 学校の文化講演を支援して いる。
通年	救急キット整備事 業	(1) 地域住民の生活支援 に資する活動	救急キットを購入し、地域 住民の有事の際の備えをし ている。
令和8年1 月	紙門松	(11) 地域の伝統的な行事 又は文化の継承に資する 活動	地域住民が玄関等に張り付 ける紙門松の配付。
令和7年9 月15日	敬老長寿祝品贈呈	(6) 地域の高齢者、障害 者等への支援に資する活 動	長寿のお祝いとして、該当 年齢に達した者に対して、 祝品を贈呈。
通年	あいさつ運動の促 進	(3) 地域住民の交流促進 に資する活動	地域全体に「あいさつ」を 交わすよう促進している。
通年	横断歩道の安全	(10) 地域の交通安全に資 する活動	交通安全のために使用する 蛍光横断旗を普及、改修す る。
通年	小学校児童安全見 守り事業	(9) 地域の防犯に資する 活動	登校に合わせて、主要場所 に立ち、こどもの安全見守 りを行う。
通年	クロリティ、輪投 げ、ペタンク教室	(2) 地域住民の健康の維 持増進に資する活動	クロリティ、輪投げ、ペタ ンクの教室を実施し、住民 の健康増進を図っている。
通年	馬木公園芝生化	(7) 地域の生活環境の整 備又は美化に資する活動	地域住民が遊びや憩いの場 として使用している公園の 整備をしている。
通年	高齢者運転免許返 納者への助成	(10) 地域の交通安全に資 する活動	免許を返納した高齢者等 に、交通系 IC カードを配 布し、返納した後も快適に 暮らせるよう支援してい る。
通年	新福祉のまちづく りプラン印刷製本	(14) (1)～(13)に掲げる活動 の地域内外への情報の発 信に資する活動	新福祉のまちづくりプラン を印刷、製本し、より多く の地域住民に周知できるよ う配付している。
通年	町を明るく（防犯 灯、防犯カメラの 設置）	(9) 地域の防犯に資する 活動	地域を明るくし、犯罪を抑 制するため、防犯灯や防犯 カメラを整備している。